



古紙

週1回収集

清掃工場への
持ち込み

北部:×
南部:×

対象となるもの

「新聞・チラシ」「段ボール」「紙パック」「雑がみ(紙箱・包装紙等、雑誌類)」に分けて、種類ごとにひもで束ねるか、紙袋か45リットルまでの透明袋に入れて出してください。

出し方のポイント

ひもは、紙製でもビニール製でも大丈夫です。
ホチキス(ステープラー)の針は、付いたままで大丈夫です。

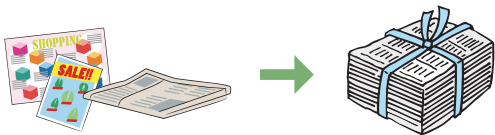
注意点

雨の日は出すのを控えるか、45リットルまでの透明袋に入れて出してください。
お店や会社など、事業所から出たものは、ごみステーションに出せません。

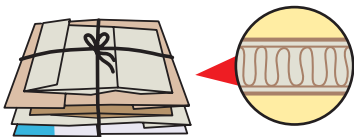
❗これは「もやせるごみ」です p12

- 衛生品(ティッシュ、おむつなど)
- 汚れや臭いが付いた紙(トイレトペーパーの芯など)
- 中にアルミ箔が貼ってある紙パック(焼酎、豆乳等の紙パック)
- 500ml未満の紙パック
- 紙コップ、紙皿
- 感熱紙(レシート、ファックス用紙)、写真
- カーボン紙、ノーカーボン紙、シュレッダーした紙

●新聞・チラシ ※チラシも一緒に束ねてください。

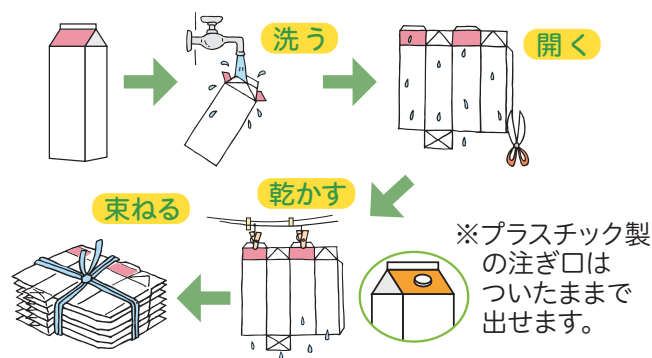


●ダンボール (※断面が3層になっているもの) 平たくしてください。ガムテープは、できるだけ、外してください。



●紙パック(500ml以上)

※洗って、開いて、乾かしてから出してください。
※中にアルミ箔が貼ってある紙パックなどはもやせるごみに出してください



●雑がみ(紙箱・包装紙等、雑誌類)

※名刺サイズ以上の紙



雑がみとしてひもで束ねるか紙袋又は45リットルまでの透明袋に入れて出せます。紙袋の口は、中央をテープで閉じるか、ひもで結んで散らばらないようにしてください。

ECO POINT

紙パックは不純物が少ないので、良質の紙材料に生まれ変わります。
1リットル紙パック30枚(約1キログラム)からトイレトペーパーが5個できます。

